

圓鏗勝三彫刻美術館 平成 29 年度 特別展

圓 鏗 勝 三 旅 展



この旅行は、まさに驚きと発見の大旅行であった。
(著書「わが人生」より)

「海辺の踊」1963年

平成29年9月5日(火)▶12月3日(日)

開館時間／午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料／大人400円(320円)、高校生300円(240円)※()内は20名以上の団体料金

中学生以下無料 70歳以上、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料

主催／圓鏗勝三彫刻美術館・中国新聞備後本社
共催／尾道市立美術館
後援／尾道エフエム放送・ちゅピCOMおのみち
エフエムふくやま



圓鏗勝三彫刻美術館

ENTSUBA KATSUZO SCULPTURE MUSEUM

〒722-0353 広島県尾道市御調町高尾220番地

TEL. (0848) 76-2888 FAX. (0848) 77-0071

圓鏢勝三 旅 展

圓鏢勝三は、文化勲章を受章した尾道市御調町出身の彫刻家です。木彫を中心にしながら、ブロンズ、陶彫、大理石など様々な素材を使い、浪漫的作風を展開しました。心を和ませ、多くの人に愛される自由で柔軟な発想の作品は、全国各地に設置されています。

氏は1962(昭和37)年に、海外の美術学校の在り方を勉強しようと、3ヶ月をかけて、東南アジア、中近東、ヨーロッパの20数ヶ国を巡りました。その後も、度々海外へ赴いています。

本展では、帰国後、制作した作品を中心に展示いたします。異国情緒あふれる作品をお楽しみください。



「祝福」 1964年



「旅情」 1965年



「ランギロアの少女」 1976年



「タヒチの追想」 1976年



「浜辺の歌」 1976年



「トルファンの踊り子」 1986年

圓鏢勝三プロフィール

- 明治38年(1905) 広島県御調郡河内村(現在の尾道市御調町)に生まれる。本名は勝二。
- 大正10年(1921) 河内尋常高等小学校高等科を卒業し、京都の彫刻師、石割秀光の内弟子となる。
- 15年(1926) 京都市立商工専修学校並びに関西美術院に学ぶ。
- 昭和3年(1928) 上京。日本美術学校に入学。
- 5年(1930) 第11回帝展に「星陽」を出品、初入選。
- 7年(1932) 日本美術学校卒業。澤田政廣に師事。
- 14年(1939) 第3回文展に「初夏」出品、特選。
- 21年(1946) 第2回日展に「砂浜」出品、特選。
- 22年(1947) 第3回日展に「しろうさぎ」出品、特選。
- 25年(1950) 第6回日展に「土器を持つ女」出品、特選。
- 26年(1951) 日展審査員となる。以後12回。
- 28年(1953) 多摩美術大学教授に就任。
- 33年(1958) 日展会員となる。
- 35年(1960) 勝二を勝三に改名。
- 37年(1962) 日展評議員となる。
- 40年(1965) 第8回日展に「旅情」出品、文部大臣賞受賞。
- 41年(1966) 「旅情」にて日本芸術院賞受賞。
- 43年(1968) 日本美術家連盟委員となる。
- 日本彫塑会委員長となる。
- 45年(1970) 日本芸術院会員となる。
- 46年(1971) 日展常務理事に就任。紺綬褒章受章。
- 51年(1976) 勲三等瑞宝章受章。
- 55年(1980) 日本彫刻会理事長に就任。神奈川文化賞受賞。
- 56年(1981) 日展顧問。御調町名誉町民第1号となる。
- 57年(1982) 文化功労者に列せられる。
- 63年(1988) 文化勲章を受章。
- 平成元年(1989) 広島県名誉県民となる。
- 3年(1991) 川崎市名誉市民となる。
- 5年(1993) 伊勢神宮式年遷宮に際し神宝「神馬」を献納。広島県御調町に圓鏢記念館開館。
- 15年(2003) 逝去。

関連行事

【広島交響楽団アンサンブルコンサート】 フルート四重奏

日 時：10月7日(土) 午後7時～
場 所：圓鏢勝三彫刻美術館
料 金：大人1500円、小・中・高生1000円
お申込など、詳細は美術館まで

【ギャラリー・トーク】

当館職員による作品説明
日 時：9月23日(土) 午後2時～
11月5日(日) 午後2時～
入館料が必要です。

【交通機関】

【JR利用】
JR尾道駅、JR新尾道駅から中国バス「市ふれあいの里」行き、「町民グランド入口」下車。

【車利用】

西からは山陽自動車道三原久井インター 経由 国道486号で御調町へ。東からは山陽自動車道尾道インター 経由 国道184号で御調町へ。尾道自動車道尾道北インター 国道486号経由。北からは中国自動車道三次インター 経由 国道184号で御調町へ。

